



議長に指名され挙手をする越川花梨さん(八日市場第二中)

匝

瑛市の未来を考え

中学生が真剣質問

今回で15回目を迎えた「中学生模擬議会」が11月12日に開かれ、市内3校から議員役に18人、傍聴人役に15人、合わせて33人の生徒が参加しました。議員役の生徒から6人が登壇し、「中学生議員」として匝瑛市の未来を考えたい質問を市長らに行いました。

「ただ今から匝瑛市中学生模擬議会を開会します」。通常の市議会の雰囲気とは異なり、議席や傍聴席に座るのは中学生たちの姿――。

地方政治と自治をテーマに、体験学習を通じて中学生3年生が市議会の運営を学ぶ「令和3年度中学生模擬議会」が、11月12日に市議会議場で開かれました。

開会に当たり、太田市長が「本日、私も含め、市の執行部から」ふるさと匝瑛への思いが詰まった質問に対し、真剣に答弁させ

ていただきます」とあいさつ。続く一般質問では、議員役を務めた「中学生議員」のうち6人が登壇し、観光振興やまちづくりなどに関する質問を市長らに行いました(質問と回答の要旨は次ページに掲載)。

質問終了後は、八日市場第二中学校の石原羽佳さん(わか)から「答弁を通し、市議会の運営を知ることができました。将来、匝瑛市に貢献できるように勉強に励みます」と謝辞が述べられました。



代表して謝辞を述べた石原羽佳さん

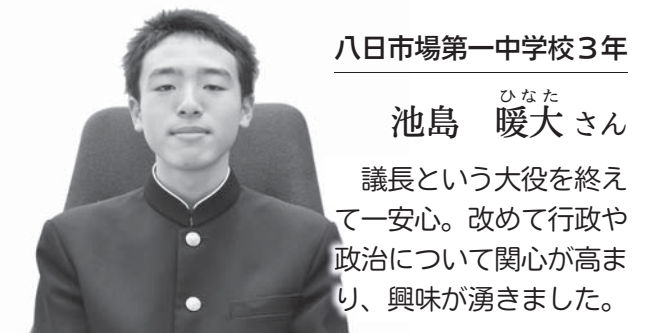
議長席に座った感想は？



野栄中学校3年

加瀬 妃悠 さん

とても緊張しましたが、ゆっくり話すことを意識しました。貴重な体験ができて良かったです。



八日市場第一中学校3年

池島 暖大 さん

議長という大役を終えて一安心。改めて行政や政治について関心が高まり、興味が湧きました。

登壇した中学生議員の質問・意見と市側の回答(要旨)

意見内容と質問者⇒回答内容と回答者

■ 匠瑛市の「植木業」の現状と未来像

新型コロナウイルスの影響で、中国へ「土付きの植木」を輸出できなくなると聞きました。日本一と言われる匠瑛市の植木業の現状や未来像はどうでしょうか。〔八日市場第一中・江波戸楨さん〕

⇒本市の植木の栽培面積や生産量は全国トップクラスで、栽培樹種数は300種類を超えています。国内外でも高い評価を受け、東京駅などにも本市の植木が植栽されています。また、中国やヨーロッパ諸国など多くの国にも輸出されています。現在、国際的に検疫体制が厳しく、中国への「土付き植木」の輸出問題もその一例です。検疫内容が国によって異なるため、それぞれの国に応じた検疫に対応していくことが必要となっています。植木は、重要な産業であり、今後も国、県、関係団体、関係機関と連携し、その支援に努めるとともに広く国内外にPRしていきます。〔太田市長〕

■ デマンドタクシーの採用

市内循環バスの本数が少なく、買い物などに行けない高齢者も多いと思います。そこでデマンドタクシーを導入してみたいかどうでしょうか。〔野栄中・山口葉月さん〕

⇒本市では、県内の市町村に先駆けて、平成9年に市内循環バスの運行を開始しました。現在市内全域を6路線が運行しています。市では、令和2年度に有識者などで構成される「匠瑛市地域公共交通活性化協議会」を設置し、市内循環バスの再編と併せてデマンド型交通の検討を行っています。今後、先進事例などを参考に、協議会で検討していきたいと考えています。〔宇井副市長〕

■ 地球温暖化・環境問題対策

二酸化炭素排出量削減に、市有地にソーラーパネルを設置したり、植林を行って緑化推進したりしてはいかがでしょうか。また、市で行っている環境問題対策を教えてください。〔八日市場第二中・越川花梨さん〕

⇒住宅向けの太陽光パネル設置費用の補助や、学校などの公共施設に太陽光発電設備の設置を進めています。また、市役所では電気や燃料などの使用量削減に取り組んでいる他、ごみ減量化と資源化を推進しています。市有地にソーラーパネルを設置することは、費用対効果を十分検討する必要があります。当面は公共施設へのソーラーパネル設置を優先して進めていきたいと考えています。植林など緑を育む活動を通じて、市民一人ひとりが地球温暖化について考えることは大事だと考えています。〔環境生活課長〕

■ ふれあいパークを活性化させるイベント

ふれあいパーク八日市場で開催されるイベントの中に、中学生リポーターをはじめ、市農産物の料理レシピの配布やポスターの掲示など、中学生が企画したものを実施できませんか。中学生が生み出せる柔軟な発想を取り入れてはいかがでしょうか。〔八日市場第一中・須之内煌大さん〕

⇒ふれあいパーク八日市場では、本市の農業や地域の特性を活用したイベントを実施していて、市内外から多くの人に利用されています。いただいた貴重な提案は、施設運営に携わるふれあいパーク八日市場有限公司や八日市場ふるさと交流協会と協議していきます。〔産業振興課長〕

■ 不登校に対する学校教育の在り方

不登校の児童・生徒は何人くらいいて、その人たちにどのような支援をしているのでしょうか。また、不登校問題について、授業に取り入れてはどうでしょうか。〔八日市場第二中・齊藤ゆきさん〕

⇒本市の30日以上欠席している児童・生徒数(不登校児童・生徒)は、10月末現在で、小学校9人、中学校19人の計28人です。支援策については、家庭訪問やスクールカウンセラーによる面談、適応支援教室(さわやかルーム)の利用など、一人ひとりに合った方法で支援しています。市の学校教育の目標の中にも「思いやりのある『豊かな心』を育む」を重点目標の一つに位置付け、道徳的価値を自分事として理解し、深く考えたり議論したりする道徳教育を推進しています。〔二村教育長〕

■ 匠瑛市の土地利用

農業の活性化に何を行っているか教えてください。また、施設などを建設し農地を無駄にしない取り組みを行ってはいかがでしょうか。〔野栄中・浅香礼美さん〕

⇒農地の有効活用に関する取り組みは、経営を縮小したいという人から、経営拡大し農業を続けていきたいという人へ、スムーズに農地の受け渡しができるよう「農用地利用集積事業」や「農地中間管理事業」といった制度を活用しサポートしています。農地は“食”を支える重要な役割を担っています。このため、優良な農地を将来にわたり守っていくことと合わせ、農業者や関係団体などと議論と検討を行っていく必要があると考えています。〔太田市長〕



模擬議会終了後、市長、議長、副市長、教育長を囲み全員で記念撮影

出席した中学生議員(敬称略)

八日市場第一中学校(6人)…池島暖大、鶴殿亜紀、江波戸楨、須之内煌大、日色りこの、川口瑞稀

八日市場第二中学校(6人)…石原羽佳、越川花梨、齊藤ゆき、藤田真至、伊藤高人、佐藤智哉

野栄中学校(6人)…加瀬妃悠、大木悠太郎、山口葉月、浅香礼美、熱田幸大、江波戸彩乃